

活動のご報告と
ご入会(ご協賛)
のご案内

What is メタセコイアの会

金光学園の応援団！

総会& Metasequoia presents
金光学園創立130年記念演奏会

日 時：令和6年11月16日（土）
14：00～14：45 総会
15：15～16：30 記念演奏会

場 所：金光学園内 ほつま記念ホール
演奏会：倉敷弦楽アンサンブルの魅力
曲 目：ビバルディ作曲 四季より“春” 他
入場無料・どなたでもご来場いただけます

入会案内 応援団の一員となるには…

【個人会員】

- 1口5,000円。可能な方は、2口以上お願いいたします。
- 振込用紙で納入または、直接学校事務室で納入してください。
- これは「入会金」ではなく「年会費」です。以前ご入金くださった方も、今年度の年会費としてお振込をお願いいたします。

【法人会員】

- 1口10,000円。可能な方は、2口以上お願いいたします。
- 全額損金扱いの「指定寄付」をお考えいただける場合は、下記までご連絡をお願いいたします。なお、「指定寄付」をいただいた場合も「メタセコイアの会」の会員とさせていただきます。

※会員の名簿作成と掲載について

次年度のリーフレットに令和5年度に入会（協賛）いただいた方々のご芳名を掲載予定です。掲載を希望されない方は、振込用紙の該当欄に ☒ チェックを入れてお知らせ下さい。

【お問合せ・連絡先】金光学園「指定寄付金係 担当 藤井尚」
Tel：0865-42-3131 Fax：0865-42-4787

役員名簿

応援団だけに「旗振り役！」
頑張ります！

会 長：市川敏幸
副会長：上迫 豊 小野泰正 初村和彦 岡田祥平 中川 啓
幹 事：岩崎恭子 長鋪方隆 山本雅夫 木村多志 楠戸敦子 甲田博豊 藤井一浩
丸本栄作 守永一彦 宮口智子
監 事：大野 豊 小林彬二
顧問：佐藤元信
事務局：佐藤正俊 藤井 尚

会員名簿

昨年度(令和5年度)にご協賛いただいた皆さま

小野昇 金光平輝 中野茂雄 井口佐恵子 角田由美子 佐藤元信 藤田多恵子 村上裕美 森藤潔 岡辺賢二 坂本美代子 佐藤和喜雄 寺崎淑子
岡辺勝恵 岡本達子 笠原金剛 佐藤秀俊 富田昌純 横山晃児 古川威智雄 中塚白蘭 西田千鶴子 平野雅久 森本計一 山本剛 小林晋
金光弥重子 広江重徳 浅野一郎 小野高士 尾原淑子 徳永健治 中川弘治 中山和郎 仁科琢丞 原田洋介 逸見健三 森本理代子 河田達海
川手健一 山本直樹 中務光海 若狭正吾 小幡英明 岡部昭延 勝田正純 小澤直人 兼信英雄 佐藤晴正 住山民雄 西一夫 福田英雄 浅野哲郎
大嶋美登子 岡辺又一 小林彬二 鍋谷和彦 松田和幸 大野豊 岡崎憲一 高見太平 田中廣治 鶴田孝俊 森永典文 中濱博 加古涼子 金光英子
佐藤正俊 高杉恭一郎 能登陸奥男 堀雅登 藤岡幹男 風早英雄 坂本芳雄 御藤雅文 金光文和 藤沢治子 河手崇男 工藤一郎 金光道晴
永井美与子 宝田聖子 仁科文秀 小倉由紀夫 藤澤好晴 山下一仁 横谷朝久 稲垣登稔 大森章生 迫恭一郎 定金典明 井田誠 高山晴彦
野上和義 守永一彦 門田一宣 青木晴代 稲垣瑞恵 岡本英子 桐野伸一 広瀬治子 仁井名太 長鋪方隆 岡成敏正 寒竹一郎 田淵美賀雄
楢本幸弘 中務淑人 藤井尚 黒瀬邦彦 山崎欣亮 飯田哲夫 高橋剛吉 京泉晴洋 橋本龍一 高33同期会 浅野竜 市川敏幸 伊藤英治 原田英明
藤井一浩 國政辰美 永廣格 田辺雅子 大橋龍一郎 林秀彦 頃未敬 佐藤元子 藤井泰明 虫明美智留 安田智幸 天野太雅 廣末充浩
安部信一郎 徳永晶子 小池一栄 高木昭平 三好陽子 富田忠利 堀正洋 大橋一貴 高見尚平 大山靖之 岩崎真矢 友國洋 和泉正一 植田桂之
片山孟昌 中嶋麻偉子 葛間鈴子 横山俊則 山本善直 山下体育社 初村和彦 丸本栄作 岩崎恭子 楠戸敦子 宮口智子 ハンドクラフト有志
日本ホイスト株式会社 (株)中川楽器 (株)長谷工コーポレーション 金光シェル工業 太陽電機工業株式会社
匿名43名 以上208名(団体)〈順不同・敬称略〉



このページをお読みいただくと、私たちを応援して
下さっているメタセコイアの会がわかります！

会 則

■目 的

〔第2条〕この会は、金光学園の建学の精神に賛同する人たちが、学校運営について意見を出し合い、会費によって、厳しい状況下における学校経営に貢献するとともに、「金光学園教育振興協力基金」の活性化をはかることを目的とする。

■会 員

〔第3条〕この会は、前条の目的に賛同し、金光学園教育を応援する会費納入者をもって会員とする。

■総 会

〔第9条〕総会は、必要に応じて会長が招集する。
総会が開催されない場合は、当該年度の活動報告及び会計報告は紙面をもって行うこととする。

■運営及び年会費の額

〔第11条〕この会の運営に要する経費は、年会費、その他の収入をもって充てる。

■年会費の使途

〔第12条〕年会費は「教育振興基金」に、役員会で決定した額を寄付し、その具体的な使途については学校と相談して決定する。

- A 施設設備等充実基金
- B 奨学基金
- C 生徒活動助成基金



会計報告

令和5年度の
応援・支援の内容です

	科 目	金 額(円)	摘 要
収入		8,969,651	
	会 費	4,299,306	会員数
	繰越金	4,670,321	
	雑 費	24	受け取り利子
支出		3,649,460	
	印刷費	297,200	会報印刷代
	会議費	13,249	役員会
	通信費	117,394	会報郵送代
	事業費	3,115,307	寄付事業費 ※参照
	雑 費	106,310	総会アトラクション 他
差引残額		5,320,191	次年度に繰越

※寄付事業内訳 ①生徒用パソコン15台(パソコン教室)
②大原美術館メンバーズ制度加盟費
③プロジェクター1台(セミナー室)
④遮光カーテン(中高全教室)



金光学園中学・高等学校

教育後援会

メタセコイアの会2024



（関連記事 中ページ右参照）

光あれ

学園永久に

金光の

我らが学ぶ

尽くすみよ

こころ明くも

若人が

教えかしこみ

世にあらん

平和は人の

道たちて

あいよかけよの

作詞 佐藤金造

金光学園歌（三番）



教育後援会
「メタセコイアの会」
会長 市川敏幸

皆様方には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より金光学園教育に対しましては、ひとかたならぬご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

早いものでメタセコイアの会も平成20年秋の創設以来、16年が経過いたしました。この間多くの方々のご協力を頂き、そのご厚志で金光学園のシンボルともいえる記念講堂の改修や空調、照明、放送設備設置などの改善、また創立120周年には記念音楽会への支援などハード面はもとよりソフト面においても生徒たちの活動が充実したものになるよう微力ながら活動してまいりました。今回の紙面では「金光学園応援の記録」として、その足跡を紹介させていただきます。

長きにわたり歴史を積み重ね今年130周年の節目を迎える金光学園がさらに発展されますこと、そして生徒たちが希望を持って明るい学園生活を過ごせますよう、「金光学園の応援団」としてこれまでに増してできるかぎりのバックアップを続けていく所存でございます。

重ねましてご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

金光学園中学・高等学校
教育後援会「メタセコイアの会」

金光学園中学・高等学校 教育後援会「メタセコイアの会」事務局

〒719-0104 岡山県浅口市金光町占見新田1350 金光学園内 TEL：0865-42-3131 FAX：0865-42-4787

祝 金光学園創立130年



金光学園創立130年、誠におめでとうございます。学園の長い歴史の中、教育後援会「メタセコイアの会」は、学園の応援団として平成20年(2008年)に発足いたしました。以来、16年間、多くの皆様方のご理解とご協力により、金光学園の発展に微力ながら寄与できましたことは大変ありがたく感謝申し上げます。ここに、その足跡をたどり、ご協力くださいました皆様にお礼申し上げますと共に、金光学園の益々のご発展をお祈り申し上げます。

金光学園応援の記録

《平成21年～22年》

●記念講堂外装・内装改修及びエアコン、放送設備等設置

金光学園のシンボリック建造物の記念講堂をより多目的に、より快適に使用できるよう改修し設備を整えた。そして、記念講堂は平成26年に「国登録有形文化財」に指定された。



《平成24年》

●ほつま体育館舞台吊り物全面改修

ほつま体育館が完成したのは昭和63年で、早36年が経ち老朽化。ある行事で、あわや大事故となりかけたことをきっかけに、舞台の吊り物全てを電動にするなど全面改修を行った。



ご存知ですか？ 舞台の上は、照明器具、ホリゾン幕、スクリーン、バトンなど吊り物で一杯です。

《平成26年》

●120記念館大講義室の椅子・机購入

創立120年記念事業として建てられた、記念館の大講義室に、240人が一斉に講義が受けられる机と椅子を新調した。合同授業、講演会、演奏会など様々なイベントの際、大活躍。



●創立120年記念音楽会「鼓童」支援

創立120年記念事業として実施された、太鼓芸能集団「鼓童」の演奏会を支援した。当日は、近隣の小学校や町内の方々を招待し、本部祭場一杯の観客は、勇壮な太鼓の響きに魅了された。



《平成28年～30年》

●高校全普通教室、演習教室、大講義室、視聴覚教室へ壁掛けプロジェクターとスクリーン設置

学校教育に急速にデジタル機器の導入が始まり、その先駆けがプロジェクターの設置であった。中高全教室に設置が求められ、国からの助成金が出るものの、学校からの出費も多くなる中、メタセコイアの会からも支援をした。

●アクティブラーニング用机・椅子新調
アクティブラーニングが教育活動において重視される中、学園でもそれに対応した教室を整備するために、机と椅子を新調した。



様々な形式のグルーワークに変幻自在に対応できる机で、生徒も楽しそうです。

《平成30年》

●ほつま体育館放送設備買い替え

ほつま体育館の放送設備の老朽化に伴い、アンプ類とスピーカーを新調した。

●校内無線LAN工事

校内におけるデジタル化が進むと、それに対応した環境整備が急務となり、校内無線LAN工事を行った。



音楽性豊かな式典音楽にも対応できるスピーカーを導入した。

《令和元年》

●ほつま体育館下トイレのリニューアル

かねてより生徒や保護者から強く要望がだされていた、ほつま体育館下トイレをリニューアルした。ウォシュレット暖房付便座は快適と生徒、保護者に好評。



《令和2年》

●生徒用パソコン・タブレット購入

●校内Wi-Fi環境設備

文科省が提唱するGIGAスクール構想により、生徒一人に1台端末とネット環境の整備が急遽求められることになり、メタセコイアの会も支援した。

●部活動設備設置



現在の小中学生はタブレットが主流ですが、パソコンを使っている学習も大切です。土曜スクールでは、未来の学園生も使用しています。

《令和3年～4年》

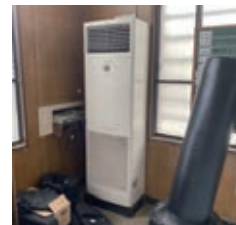
●生徒用パソコン購入

●大原美術館学校メンバーズ加入

●小講堂エアコン設置及びマット購入



小講堂は、かつて職員室でしたが、その後物置となっていました。生徒活動など幅広く活用できるよう床にマットを敷き、エアコンを設置。現在は、少林寺拳法部が活動しつつ管理をしています。



《令和5年》

●生徒用パソコン購入

●大原美術館学校メンバーズ加入

●プロジェクター購入

●遮光カーテン全教室に設置



「大原美術館学校メンバーズ」とは、学校が加盟すると、中高の在校生は、年間を通じて何度でも無料で入館できる制度です。中学3年生は毎年全員が美術鑑賞で同館を訪れ、留学生と一緒に、度々利用させていただいています。



今こそ世界に向かって歌いたい
「金光学園歌(三番)」
金光中学校(旧制金光学園)は、長い間校歌を持たなかった。要望の声は常にあったが、そして自分としても作ってみたいと念願して、在職中に幾度か試みたが、どうも満足なものが得られず、終にそのままに終わった。それというのが、校歌である以上、真にその学校の精神がこもらねばならぬ。ところが、金光教そのものが、一応独立はしていても、政府の宗教に対する制約から、金光教祖の真髄をそのまま現すことができず、又学校においても、法規上充分に金光教の精神を打ち出し得なかったため、自然自分の歌心に澄みきらぬ所があったためと思う。所が、終戦後、信教の自由が確立し、宗教立の私学も、全面的にその神髄を現すことができるようになって、自分の歌心も自由になり、たまたま学園当局からの委嘱により新しく制作する機会に恵まれて、昭和二十五年の春、やや満足なものが出来上がった。もとより、十全のものではないけれど、幸いに松田先生によってまことに莊重な曲譜もつけられ、全学園生徒諸君に歌って貰えるようになったことは、まことにありがたいと思う。お

記念誌「六十年のあゆみ」(懐古断編 佐藤金造)より